



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

4

つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1459回例会 平成24年6月4日

卓話「私の職業 ホテルサービスについて」 勝 会員

今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

「ロータリーの理念と精神の追求」

先週内容

会長挨拶 阪本会長



当クラブの私の職業分類は貸ビルになっています。過去を振り返ると業界として大きく恩恵を受けた年度はあまりありません。しかし、テナントとして入居して頂くと頻繁に出入がありませんので、満室状態であれば安全な業種でもあります。

2011年、東日本大震災の影響で経済の不安が生じ、混迷の一年でした。今年度も景気の不透明感があって厳しい状況が続くと思います。

ロータリー親睦活動月間

次週 第1460回 例会予告 平成24年6月11日

卓話「一年間の総括」 クラブ奉仕 青木理事
職業奉仕 大藤理事
社会奉仕 木田理事
国際奉仕 橋本(徹)理事

Weekly No. 1459は榎原委員長が担当しました。
Weekly No. 1460は水間副委員長が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

平成24年4月末の空室率は大阪地区10.2%、江坂地区でも11%前後で、徐々に改善に向いています。

江坂地区に於いては新規供給がない事もあって、アクセス、環境、景観、賃料など、好条件のビルに割安感が出始め、空室が改善すると思います。これからのビル業界は企業の実需を受入れする事が空室解消の決め手になります。因みに当ビルは満室です。

幹事報告 紙谷幹事



- 本日ノーマイカーデーにご協力いただきまして誠に有難うございます。又、東急インスタッフの皆様お世話になります。今日は食事の前に卓話を行います。アルコールにつきましては自費となりますので、係員にお申し付け下さい。
- 本日、新旧合同理事会を行います。宜しくお願ひ致します。

出席報告 吉田委員長

- 会員数 49名 ●来客 0名
- 出席会員数 41名 ●本日の出席率 97.62%
- 5月7日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 6月

会員

昭和38年6月1日 阿部会員
昭和26年6月15日 澁谷会員
昭和15年6月28日 郷上会員
昭和2年6月30日 中堀会員

以上4名

会員夫人

6月12日 家村会員夫人
6月14日 郷上会員夫人
6月20日 大藤会員夫人

以上3名

社会奉仕委員会

木田委員長

クリーンデーを6月1日(金)午前7時30分から当ロータリークラブ主催で行います。東急イン前で集合です。たくさんの参加をお待ちしております。

地区人道的補助金委員会

長屋委員

地区人道的補助金委員会からのお知らせです。2012-2013年度の「DSG(地区補助金)」の申請受付は、6月1日から開始されます。すでに事前のアンケートによりますと、地区の予算\$56,000×80円=448万円を超過する内容のプロジェクトがアンケートで把握されています。従いまして、当クラブの申請につきましても、地区補助金申請書は早急に提出するようにしてください。

ニコニコ箱

元田副SAA

◆青木会員

矢倉会員、大変お世話になり、ありがとうございました。

◆荻田会員

昨日京都のマスターズ水泳に行ってきました。50mバタフライ36秒75で自己新記録を久々に約3秒更新できました。

◆勝会員

前回の例会時、ロータリーソングの音が出ず、申し訳ございませんでした。翌日、新しいカセットデッキを買いに走りました。

◆元田会員

以前卓話でご紹介したオーストラリアドルが下落しました。申し訳ございません。今またチャンスだと思います。

本日のニコニコ箱 12,000円
累計のニコニコ箱 1,169,000円

卓話

「未来の夢(FVP)計画について」

次年度地区国際奉仕委員会委員長
小林会員

*「毎年の財団寄付はどのように使われているか？」

1. 地区から見た吹田西RCの組織は？

映像「2660地区の簡易組織図」

1-1: 2011~12から新世代奉仕部門を入れて5大奉仕部門だが、吹田西は4大部門。
1-2: 米山や財団は奉仕部門とは別。各クラブの財団は集金部門になってしまっている。

1-3: 青少年関係は青少年交換も含めて新世代奉仕。

1-4: 次次年度(2013~14)からRIの世界社会奉仕の名称は無くなり、2660地区では次年度から世界社会奉仕の名称は使わない。

2. 財団の補助金制度が大きく変更される

→「未来の夢計画=FVP」

2-1: 前年度に計画と申請。当該年度に実行。翌年度以降の継続的検証。

2-2: 今までは「RCは単年度」であったが、今後は「複数年度」。

2-3: 次年度は年内12月までに現行制度の「地区補助金・MG」の計画・申請・(実行)を行い、来年1月からはFVPに従って「新地区補助金・グローバル補助金」の計画・申請。実行は次次年度。即ち計画年度(前年度)と実施年度(当該年度)の最低2年間にまたがる。

2-4: グローバル補助金(GG)は特に「長期的持続可能で成果が測定可能」であること。

「今後の課題」

*RCはあくまで個別のRCが基本であるが、今後は吹田西RCの組織も変更せざるを得ないのではないか？現在の組織は設立時とほぼ同じ。30年以上経過。当時は人数も少なく、兼務も多かった。

*単年度ではなく複数年度に渡る事業の計画、実行、検証を考慮した組織編成が必要ではないか？

*今後の財団委員会は集金のみではなく、地区委員会と密接な情報交換を行い、クラブに対して良き相談相手が無ければならないのでは？

*これらの問題を、是非フォーラムを開催して皆さんの意見を聞き、方向付けをしていただきたい。